

事務事業評価シート

(H.28)No.	6074	(H.27)No.	6074
-----------	------	-----------	------

事務事業名	浄化槽関係経費		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	経営総務室	飯田 玲子	

会計区分	事業コード	253101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	浄化槽関係経費	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 環境対策費	浄化槽関係経費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	快適な生活環境づくり
	施策	1	下水道等
	小施策	3	その他の生活排水処理
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活排水対策の一環として、浄化槽使用の市民の方に適切な管理・運営していただくため、市として指導助言します。また、浄化槽法定検査受検率を向上させることにより公共用水域の水質汚濁を防止します。
事業内容
浄化槽設置・維持管理の適正化に必要な研修会等の内部管理経費

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	○旅費 浄化槽担当職員研修会 0千円 ○消耗品費 13千円 ○負担金 三重県浄化槽推進協議会会費 663千円	○旅費 浄化槽担当職員研修会 20千円 ○消耗品費 20千円 ○負担金 三重県浄化槽推進協議会会費 679千円

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
○旅費 浄化槽担当職員研修会 20千円 ○消耗品費 20千円 ○負担金 三重県浄化槽推進協議会会費 679千円	○旅費 浄化槽担当職員研修会 20千円 ○消耗品費 20千円 ○負担金 三重県浄化槽推進協議会会費 679千円	○旅費 浄化槽担当職員研修会 20千円 ○消耗品費 20千円 ○負担金 三重県浄化槽推進協議会会費 679千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	676千円	719千円	719千円	719千円	719千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他()				
一般財源	(0) 676	719	719	719	719
人工数	職員	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 912千円	912千円	912千円	912千円	912千円
①+②総事業費	(0千円) 1,588千円	1,631千円	1,631千円	1,631千円	1,631千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか 一(施策指標の達成に分類できない)	公共水域の保全に貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
浄化槽の設置・維持管理の適正化に向けた知識を高めるために必要な事務的経費であり、引き続き継続して行う必要がある。	